

3学期の始まりにあたって

天童中部小学校 大谷敦司

あけましておめでとうございます 今年もよろしく願いいたします

お陰様で、今回の年始年末休業中も大きな事故等の連絡は届いていないようです。本日、無事に3学期の始業式を迎えられたことに感謝いたします。

3学期、6年生の登校日は48日です(他学年は50日)。見かけ上は3ヶ月ありそうですが、実質は1ヶ月半です。短い学期ですが、一年間の締めくくりであり、子どもたちの力が大きく伸びます。有意義な時間にするにはスタートが肝心です。学校生活のリズムを早く取り戻す必要があります。明日からの連休をうまく使っていただき、子どもたちの構えが整うようご配慮ください。

昨年の後半、本校の実践をTVや出版関係等で取り上げていただきました(沢山の方に本もご購入いただいています。教育書部門でベストセラー1位になっているようです)。子どもたちの学びが評価されたことであり、私たち教職員一同も嬉しく思うとともに、慢心することなく教育活動の質をさらにあげていくことを目指して気を引き締めています。子どもたちは一人一人かけがえのない存在であり、有能な学び手です。その力をさらに伸ばすことができるよう、今後も励んでいきます。こうした実践を推進することができるのは、保護者や地域の方々のご理解があつてのことです。今後とも、本校の教育活動につきまして、ご協力・ご支援を、何卒、よろしくお願いいたします。

※以下に、始業式での話を抜粋でお載せいたします。

新しい年になって、「よし、今年もいい年になるようにがんばるぞ」「今年こそ、こんなことができるようになりたい」等と思っていることでしょう。その気持ちを大切にしてお過ごしください。人がいい生活ができるかどうかは、やる気や意欲で決まるからです。それは自分以外が高めることはできません。

新型コロナウイルスの感染拡大は、3学期の学校生活にも様々な影響を及ぼすことが予想されます。こういう状況では、いつ何が起ころかわかりません。やりたいこと・やろうとしていることはすぐ始めましょう。

6年生の皆さん、卒業式は結構あつという間に来ます。あなたがどれだけ成長し、どんな卒業生となって巣立っていくのかを楽しみにしています。

1～5年生の皆さんも、気持ちよく次の学年に進むため、自分の力をもう一段階高めていってください。

あなたたち一人一人は大切に特別な存在です。誰でも、他の人に迷惑をかけない限り、自分らしく楽しく学校生活を送る権利があります。ですから、3学期も勿論、いじめとは徹底的に闘います。いじめをこの学校から完全になくしましょう。

では、2022年も力を合わせて、いい暮らしを創っていきましょう。